

Kogakuin University Alumni Association 2024

一般社団法人工学院大学校友会

KOYUKAI

校友会報 2024 vol.145

発行:一般社団法人工学院大学校友会 〒163-8677 東京都新宿区西新宿1-24-2 TEL.03-3342-2064



<https://www.kogakuin-koyukai.jp/>



Message

ご挨拶 2024

校友の皆様には、日頃から校友会活動へのご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。ご存じの方も多いと思いますが、今学園はリニューアル計画を巡って学園運営が混乱しておりますが、この校友会会報が発行される頃には解決していることを心より願っております。

【創立 125 周年記念の行事及び記念誌発行】

今年は校友会創立 125 周年の記念すべき年を迎え、記念誌発行や記念式典を行います。

(1) 行事予定

第 1 弾：2023 年 10 月サタデートーク（終了）

第 2 弾：2024 年 1 月新春の集い（中止）・

新宿十二社熊野神社にて 125 周年記念年頭祈願（終了）

第 3 弾：2024 年 5 月記念式典

第 4 弾：2024 年 11 月全国大会高知大会

(2) 記念誌発行（2025 年 1 月上旬）

【校友会はサードプレイス】

校友会は校友同士のネットワークの場であるとともに校友のサードプレイスでもあります。校友会は校友のためのサードプレイスとしてより充実させて行くために以下に掲げる 4 項目にチャレンジしています。

[チャレンジ目標項目]

会長の方針として、次の 4 項目を目標にチャレンジをすることを宣言し、推進しています。

(1) 財政健全化

(2) 活動活性化

(3) 校友の親睦・提携促進

(4) 学園支援の強化



一般社団法人 工学院大学校友会
会長 小澤 和重

新型コロナウイルスも収束に向かい通常の日常生活状態に戻り、私たち校友会は、これらの目標について推進しているところです。

2023 年度中のチャレンジ目標項目実施状況は、以下に記載する通りです。

【校友の親睦・提携促進】

(1) 支部支部会及び行事への参加

西東京支部、東京支部、茨城県支部など

コロナ収束に伴い、各支部も総会の対面実施を再開しています。

・全国大会高知大会準備打合せ

・台湾支部はじめ新潟支部、三重支部などの設立準備開始

(2) 「校友サポートセンター」

メンバーに上野事務局長が入り、体制が整いましたので、活動再開を 2024 年度に予定しています。

(3) 活躍する先輩たちのリスト整備

活躍されている校友のリストを整備し、活躍する先輩たちを積極的に PR しています。

【学園・学生への支援・交流の強化】

(1) 2023 年 7 月 21 日（金）附属高校終業式に白井副会長と参加し、優秀学生を表彰致しました。また、2024 年 3 月 2 日（土）附属高校卒業式に内野高校同窓会長と出席いたしました。

(2) 2024 年 3 月 19 日（火）大学学位授与式に出席し、卒業生の年度代表任命を行い、年度代表の卒業生に校友会ペナントと任命書を渡しました。

(3) 2023 年 9 月 29 日（金）優秀学生の表彰及び奨励金の助成で、表彰学生大学院生 6 名、学部生 15 名、合計 21 名に第 4 会議室で表彰状と奨励金を授与いたしました。

(4) 体育会連合 OB 会総会及び懇親会出席、附属高校野球部の応援参加しました。

(6) 学園への寄付、附属高校「夢工祭」、八王子祭、新宿祭

(7) シン・科学教室への演目参加（機械系同窓会、化学系同窓会、建築系同窓会）

以上です。

新たな中期計画の スタート

校友の皆様には、日頃より本学園の運営に多大な応援や協力を賜っており、篤く御礼申し上げます。

本年は、本学園の新たな中期計画のスタートの年であり、かつ、令和7年4月に施行される改正私立学校法にあわせて本学園の寄附行為の改正を行わなければならない、重要な年にあたります。そうしたなか、大学・大学院では、4月から今村保忠先生に新たな学長に就任いただき、附属中学高等学校では、引き続き校長の中野由章先生を中心に、学生・生徒の皆さんの修学環境の向上に向けて、教員職員が一丸となって取り組んでいくことになります。

校友の皆様におかれましても、引き続き、本学園の運営に、ご支援いただけますよう改めてお願い申し上げます。



学校法人工学院大学 理事長
後藤 治

校友の皆様への 春の近況だより

工学院大学の校友の皆様の変わらぬご支援に深く感謝申し上げます。

コロナ禍の明けた2024年春、本学は新たな時代への歩みを続けております。教育と研究の質の向上に向けた取り組みは、国内外からの高い評価を受け、学生たちの可能性は日々広がっています。特に、最先端技術を駆使した研究開発においては、社会貢献と実用化に向けたプロジェクトが複数進行中です。また、地域社会との連携も強化し、持続可能な社会の実現に貢献するべく、学生・教職員一丸となって取り組んでおります。

今後も、伝統を守りつつ革新を追求し、工学院大学のさらなる発展を目指します。皆様の引き続きのご支援とご鞭撻を心よりお願い申し上げます。



工学院大学 学長
伊藤 慎一郎

中高大院連携で 学園が一丸となり 先進的教育を推進

2024年度より、附属中高校長2期目を拝命することになりました。

これを機に、附属中高をより活性化できるよう、組織改編を行う予定です。附属中高の自慢は、何と言っても生徒や教職員のみなさんです。特に、生徒が自分自身に誠実に、夢を抱いてその実現に向けて真摯に取り組んでいる姿にはいつも感動しています。本学園の強みは、新宿と八王子にキャンパスを持っていることです。特に、附属中高にとっては、大学と同じ八王子キャンパス内に位置していることです。この強みを活かし、大学とタッグを組んで、他校に類を見ない中高大院連携を強化し、先進的教育を推進してまいります。それには、学園及び地域社会の発展に多大な貢献をされてきた校友会のご支援が必要不可欠です。

今後ともどうか宜しくお願いいたします。



工学院大学附属中学校・高等学校 校長
中野 由章



Event Report

イベント報告

📍 校友会創立 125 周年記念行事について

工学院大学校友会は、今年の5月に創立125周年を迎えます。これを記念した行事【第1弾】として2023年10月28日（土）に新宿キャンパスで第9回サタデートークを開催しました。



伊藤学長がご登壇し、「箱根駅伝を科学する」という演目でご講演いただきました。



聴講はオンラインのWEB会議でも行われ、全国から多くの方にご参加いただきました。

【第2弾】として2024年1月7日（日）に新宿十二社熊野神社にて校友会創立125周年記念年頭祈願を行いました。



理事・監事が参加して学園・校友会の発展を願いました。

【今後の校友会創立125周年記念行事スケジュール】

【第3弾】2024年5月26日（日）総会と併せ、創立125周年記念式典を開催します。皆さまの参加をお待ちしています。

【第4弾】2024年11月9日（土）、10日（日）に校友会創立125周年記念第20回全国大会高知大会を開催します。

校友の皆様のふるっでの参加をお待ちしております。

【校友会125周年記念誌】2025年1月上旬に発刊予定です。会費納入者に無料送付しますので、早めの会費納入をお願いいたします。

第 20 回 工学院大学校友会全国大会・高知大会 (校友会創立125周年記念) に向けて

私ども校友会員同輩の皆様は 2022 年大分大会以来、2 年ぶりに本年 2024 年 11 月 9 日～ 10 日 に、同じ学舎で学び合った
校友が初めて四国へ、そして高知に集う事になりました。

前置きはさておき、今回大会を行う高知県のすばらしさをお知らせいたします。高知県を訪れた事が無い方は、高知県に対して
どのようなイメージをお持ちでしょうか。

清流四万十川など、観光地を思い浮かべる方がいれば、皆様もよくご存じの坂本龍馬、高知城の城主山之内一豊、三菱創始者の
岩崎弥太郎、昨年ドラマになった牧野富太郎、まだあまり全国区になっていないが、今回末裔による大会記念講演を予定している
幕末の風雲児ジョン万次郎など様々な偉人が高知県には誕生しています。歴史に興味のある方には必見です。

ご当地グルメでは、有名どころ鰹のたたき、脂の乗った戻り鰹です。他にも新鮮で県外では味わえないような食材が皆様の胃袋
をがっちりつかむ事と思います。

また祝賀会では元祖よさこい踊りが皆さんの目の前で乱舞。その迫力を体感していただけます。後日のオプションツアーでは、
歴史をめぐる“ 亀馬コース、土佐の自然を満喫する“ 佐川・仁淀川コース を用意し高知のすばらしさを実感していただけます。

まだ高知県に一度も行ったとは無い、あるいはもう一度行きたいと思っている方は、この機会に周りの方も誘いして、是非ご
参加頂く事をお待ちしています。

高知県支部では全員が協力して昼から夜までしっかりおもてなしさせていただきます。

高知大会実行委員長 磯 久 毅

【大会専用ホームページ申込書ダウンロード URL】

https://www.kogakuin-koyukai.jp/event/national_meeting/ 又はこちらの QR コード ▶▶▶
からダウンロード頂きぜひとも大会参加申込お願い致します。(5 月より申込受付開始)



学園

科学教室の新宿開催

学園創立 136 年となる 2023 年は、各種イベントがコロナ禍前にほぼ戻りました。

8 月 25-26 日に「シン・科学教室」を新宿で開催しました。これまで課題であった混雑を緩和する工夫をし、2 日間で約 1600 名が科学実験や工作を楽しみました。附属中学校・高等学校では、「夏休み！自由研究教室」を 7 月 30 日に開催し、本学附属中高の魅力を地域の方に伝えました。

グローバルな研究発表では、渡航による気付きや向上心が見られました。海外協定校と開催する国際学会 ISAT には、本学学生 52 名と教員 5 名が 10 月 19-20 日に南台科技大学（台湾、台南市）を訪れ、日ごろの研究成果を英語で発表。15 名が受賞しました。



学生の課外活動が活発に

新宿にキャンパスを構える大学の地域連携として、初めて「ファンモアタイム新宿」に 5 団体が参加。アカペラサークルは歌声を、Science Create Project(SCP) はスライムづくり、学生フォーミュラとソーラーチームはマシン、村上研究室は公開空地の活用提案を近隣の方々にご覧いただきました。



大学

最新設備を導入

最新の設備が導入された「学術情報センター 工手の泉」(旧図書館) は、2023 年 4 月から始動。学生たちがアイデアを形にする様々な工夫が見られます。新宿キャンパス 2 階に設けられた Izumi pavilion では、壁面を埋める 18 面連動モニタなどデジタル環境を活かした学修環境を整えました。

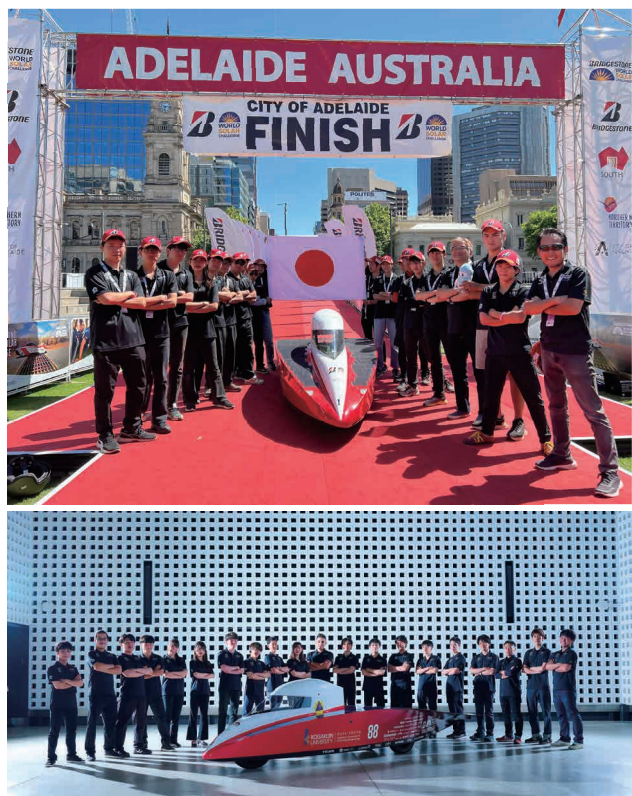
■みつばちプロジェクトと SCP が、オリジナルビールを製造

本学学生プロジェクトの社会連携活動として、みつばちプロジェクトと SCP が、オリジナルビール「せいせき HONEY ALE」を企画・製造。武蔵野市のビール醸造所「26K ブルワリー」とともに 4 月 20-23 日に「KEIO 春のビールまつり」で限定販売しました。9 月 15-18 日に開催された「せいせき夏のビールまつり」にはハチミツを使ったパンを販売。その後も新聞社や企業さんからお声がかかり、連携が定着し始めています。



■ソーラーチームがオーストラリア世界大会に出場

4 年ぶりに開催された世界大会「Bridgestone World Solar Challenge(BWSC)」に参戦し、国内勢第 2 位で完走しました。6 号機「Koga」に施された世界初の機構「Grand Frame Suspension (GFS)」と「Reverse Tire Wall (RTW)」は、次年度の大会ルール変更を決定するほど大きなインパクトを与えました。参戦報告会では、専門誌記者の前で学生が工夫した点を説明し、本学の研究力の高さを示しました。12 月 30 日には、NHK BS の番組「激走！ソーラーカー オーストラリア縦断 3000km」で、奮闘ぶりが放映されました。



■学生フォーミュラ (Kogakuin Racing Team)

8 月 28 日～9 月 2 日に開催された第 21 回学生フォーミュラ日本大会 2023 で、KRT は総合 4 位、オートクロス賞 2 位、エンデュランスのベストラップ賞 2 位に入り、チームの歴代最高順位を更新しました。最終日には、1 位となったマシンと並走して会場を沸かせ、昨年に続き大きな飛躍を遂げました。



附属中学校・高等学校

国際交流が盛ん。修学旅行でスリランカとバングラデシュに渡航

修学旅行にあたるグローバルプロジェクトは、高校 2 年生の文理コース・先進文理コース全員が国内外 5 か所（沖縄、九州、静岡、長野、スリランカ）に向かい、各地で SDGs の課題を解決しました。インターナショナルコースは、現地で問題発見・問題解決をするプログラム Mission on the Ground(MoG) で、バングラデシュを訪れ現地の学校と交流を深め、課題解決に取り組みました。

ルーマニア・ヤシ市と交流では、2023 年 6 月、同市高校生が来日した際、八王子市長表敬訪問と織物組合見学を本学生徒がアシストしました。



機械系同窓会 活動紹介



機械系同窓会
会長 成田 治

会長挨拶

機械系同窓会は、校友、教職員や学生さんたちとの連携・交流を図り、お互いの技能、情報、人脈を活用し合える「場」の提供と、そこで得られる人脈ネットワークの獲得支援を目指して活動しています。

活動報告

2023 年度は報告会兼意見交換会、活躍する校友の報告会、秋の集い、機機械会をほぼハイブリッド開催。首都圏中心から遠方の方々まで幅広く参加頂きました。

- ①活躍する校友の報告会：「第一線で活躍する機械系 OB/OG へのインタビュー」のテーマで開催。
- ②秋の集い：5 学生プロジェクトが活動報告。学生との交流を深めた集いでした。
- ③機機械会：機械系教職員・学生との連携・交流を目的に年 2 回開催。工学部機械システム工学科モビリティシステム研究室 禹（WOO）ハンウル准教授と、工学部機械工学科リサイクル工学研究室 小林潤教授が講演。講演後、研究内容はもちろん、講演内容とは関係のない質問も許される奇々怪々な交流会でした。

化学系同窓会 活動紹介



化学系同窓会
会長 志村 豊

会長挨拶

これからの同窓会の在り方として、従来の、教員の先生方と同窓会員による、学生諸君への支援を推進するだけでなく、学生諸君と化学系同窓会員が一緒になって活動する環境を整えていきたいと考えております。対象の学生さんは、生命化学科、応用化学科、環境化学科、及び大学院化学応用学専攻で学ぶ学生の皆さんです。

活動報告

化学系同窓会の学生支援事業に、TOEIC の取得 SCORE による表彰として「英語応援賞」があります。ENTRY の受付は、化学系各学科（生命化学科、応用化学科、環境化学科）の先生方をお願いしておりますが、本年度も多くの学生諸君からの ENTRY がありました。本年度の ENTRY は 12 月末で締切り、表彰は 3 月 9 日に行われました。8 月に新宿キャンパスで開催されたシン・科学教室では、演示参加した「水でプルプル！カラフル芳香剤」が来場者の人気ランキング一位に選ばれました。化学系各学科による、バレーボール大会、ソフトボール大会などのスポーツ大会では、開催準備や表彰式後の懇親会への支援を行いました。また、1 月には、応用化学科の学生を対象とした、卒業生が勤めている企業の人事担当者に来校してもらう「企業説明会」を、就職支援課の協力のもと開催いたしました。

電気系同窓会 活動紹介



電気系同窓会
会長 鷹野 一朗

会長挨拶

今年度より会長に就任しました。前会長の思いを引き継ぎ、当同窓会を活性化させたいと考えています。核となる個々の同窓会がしっかりと機能することで、校友会も強くなると信じています。皆様のご協力を切にお願いします。

活動報告

毎月開催する電気系同窓会役員会のもと、広報活動として、電気系同窓会誌「隆星」の刊行に向けた原稿収集や調整、同窓会の HP・Facebook の管理を行いました。特に当同窓会として力を入れている学生支援活動として、資格取得者に受験料を補助する資格取得報奨制度、学生発表を同窓会メンバーが審査し表彰するインターンシップ報告会優秀者表彰制度、審査付き論文が受理された学生を表彰する電気系同窓会大学院生優秀論文表彰制度を運営しました。優秀論文表彰制度は 2 年目ですが、今年度は 5 名の対象者がおり、学生の研究に対する意欲に少しでも報いることができました。今後は、卒業生へのサービスも検討し、在学生と卒業生をつなぐ役割を担いたいと思います。

建築系同窓会 活動紹介



建築系同窓会
会長 高木 雅行

会長挨拶

同窓会 HP に加え Facebook の NICHE もスタートしました。同窓会誌「NICHE」の電子書籍化により多くのお方にもご覧いただけたかと思います。今後は対面で行事を増やしますのでぜひご参加ください。

活動報告

同窓会では卒業設計・論文に同窓会賞を設けております。卒業生が審査員として独自の視点で審査する特徴があります。社会への訴求力や独自性を積極的に評価し、新たに巣立つ卒業生の未来に期待を込めて表彰いたします。今年度より建築学部より公開審査に参加させて頂く機会をいただきました。

故武藤章先生設計の工学院大学白樺湖学寮は無事修繕工事が完了いたしました。この「白樺湖夏の家」は大学より引き継ぎ、減築・整備し日本建築家協会からJIA25年賞を授与されました。昨年より公開の映画『AALTO』配給元の代表が来館し、SNSでは日本唯一のアルヴァ・アアルト直系の建築として紹介して頂きました。また、文化庁近現代建造物緊急重点調査の対象となり、調査が行われました。登録など進展がございましたらご報告させていただきます。

同窓会ホームページ：<https://niche-alumni.com>

NICHEフェイスブック：<https://www.facebook.com/niche.kogakuin>

附属高等学校同窓会 活動紹介



附属高等学校同窓会
会長 内野 正之

会長挨拶

日頃は校友の皆様からのご支援・ご協力に御礼申し上げます。コロナ禍が収束に向かい対面でのイベントが緩和される中、オンラインでのコミュニケーションと合わせて幅広い会員層の交流・情報提供に努力いたします。

活動報告

本会の運営は引き続き報告会・意見交換会（5月）や定例役員会を zoom オンライン開催とし、報告・連絡・相談事項等は役員メーリングリストを適時活用いたしました。対面イベント開催が緩和されたことにより 2023 年 12 月 2 日に新宿校舎で「ホームカミングパーティー」を開催することができました。また、特別事業として校友会西東京支部との企画連携を行い、校友が楽しみつつ高校の生徒・部活動を応援することができました。年間活動をまとめた会報「夢広場」は印刷物と web 化（ホームページ掲載）を進めています。

専門学校同窓会 活動紹介



専門学校同窓会
会長 平山 徹夫

会長挨拶

当同窓会を今後ともよろしくお願い申し上げます。

Stay honesty, stay sincerely.

活動報告

毎月定期的に活動しているのが、相澤前会長の発案によります情報交換会と英会話教室です。両方とも殆どリモートです。英会話教室は、現在 NHK の教材を使用し皆さん結構楽しく学習しております。出張先から参加される方もおり、いよいよ実践で海外に行きましようという要望もあります。

今年は、校友会創立 125 周年ということで近隣支部とのコラボも含めて見学会・研修旅行もさらに充実したものを計画中です。同窓生の皆様ご期待ください。

総務部

部長 高木 雅行

副部長／小林 将夫

部 員／一柳 裕昭、齋藤 憲一、
水越 芳夫、箕谷 祐也、
浅野 賢一

総務部の主な業務は、各種規則の制定や定款・規則類の改正に関すること、社員総会開催に関すること、校友会の事業計画に関すること、他部に属さない事項等多岐にわたっています。今期は6回の部会を実施し、定款改訂へ向け案を作成し、臨時総会にて改訂案を決めて頂きました。引き続き各規則類の改正案の作成を進めております。

また、今期は設立 125 周年の節目でもあります。サタデートークをスタートにした記念行事は、新春の集いになり、125 周年新春祈禱参拝を 1 月 7 日（日）に行いました。定時総会では講演会を伴う校友会 125 周年記念行事を予定しております。また、最終記念行事の 11 月の全国大会。そして 125 周年記念誌の発行まで各部と協力してまいります。

財務部は、校友会の健全な財務体質を目指して、四半期ごとの決算書において、校友会の財産が適正に経理処理されていることの確認が主な業務です。2023 年度は定期預金に預けている資金の運用に取り組みました。国債・社債・電力債等の債券に投資し配当収入に道を付けました。

校友会活動は校友会会費で運営しています。活動が活発化し、校友会費だけでは賅いきれません。維持協力会費が必要です。是非納付をお願いします。

財務部

部長 徳田 博文

副部長／小川 隆

部 員／川島 久宜、工藤 幸寛
小林 一之

広報部

部長 成田 治

副部長／鈴木 充孝

部 員／坂口 教子、名取 勝敏
前山 和喜、成田 周平
田中 元樹、矢口 稔

広報部は、1. 校友会報の発行 2. 校友会ホームページの更新・管理を主な活動としております。再構築した支部掲示板サイトのユーザビリティ向上のための改修を行っています。

①校友会報の発行

同窓会の活動報告や事務報告を中心とする会報といたしました。

②校友会ホームページの更新・管理

校友会や学園のイベントなど会員の皆様の様々な活動を紹介しております。支部掲示板サイトは 22 支部の皆様に活用いただいています。

同窓会組織部は、新春の集いの企画・運営、学術講演会の企画・開催、各種交流活動への支援などの活動を行っています。

2023 年度は翌 2024 年度校友会設立 125 周年を迎える記念行事第 1 弾として、10 月 28 日（土）の学術講演会サタデートークは伊藤慎一郎学長に登壇頂いた『箱根駅伝を科学する』の講演には過去最大の 79 名にご参加頂き、懇親会も含め好評に終える事が出来ました。

第 2 弾の 1 月 7 日「新春の集い 2024」を企画して来ましたが、開催直前に中止となり残念な結果となりました。また校友会活動に関する意見交換を各同窓会と進めています。

同窓会組織部

部長 内野 正之

副部長／久保 直紀

部 員／川井 雄貴、小野寺 康
唐崎 幸弘、山本 玄
岡安 彰、田中 元樹
近藤 松男
アドバイザー／鄭 雄飛、宮木 義雄

支部組織部

部長 中里 利男

副部長／櫻井 良尚

部 員／磯久 毅、中島 亮平
森田 保、小林 義和
小野寺 康、吉川 靖彦
鈴木 章弘、荒井 翔平
井上 博明、広瀬 竜也

アドバイザー／湯尾 慶一

支部組織部は、地域支部の活性化と未設立支部の立上げを推進しています。

①令和 5 年度は、有効 47 支部の内 39 支部の支部会へ参加及び 2 つの学生プロジェクトの応援に参加しました。

②未設立支部、休眠支部の設立、再起動を推進中。

③令和 5 年度全国支部長会を令和 6 年 1 月 21 日（日）オンラインで開催。

④令和 6 年度は、全国大会高知大会を開催予定。11 月 9 日（土）記念式典・校友会創立 125 周年記念式典並行、祝賀会、10 日（日）オプションルツアー。

校友の皆様のご参加を心よりお待ちしております。（主催の高知県支部を支援）

学園連携部の主たる活動目的は、学園の諸事業及び学園に属する生徒と学生諸君の諸活動に対する支援です。今学園で起きている問題で学園主催行事の縮小や中止となり、その中で学園連携部の支援活動も停止をせざるを得ない状態が発生しております。その中でも活動しております支援項目について報告します。

1. 活動実施項目：①学生・生徒への助成金交付事業：成績優秀学生プロジェクトへの支援 ②優秀学生・生徒表彰事業：成績優秀者へ表彰と奨励金 ③学園グッズのニーズ調査・販売に関わる事業：ゴルフ販売他 ④学園供与生涯メールアドレス有効促進事業：校友会会員アドレス取得拡大

2. 次年度活動継続項目：①学生・生徒への支援活動事業の継続 ②後援会との協働事業 ③クラブ及び企業内 OB・OG への働き掛け強化事業 ④学園主催ホームカミングデーの開催支援事業

学園連携部

部長 白井 精滋

副部長／平山 徹夫

部 員／唐鎌 貞郎、千枝 智
志村 豊、青井 瑛
加藤 滋、渡邊 克己
駒崎 健一



高知家



一般社団法人

工学院大学校友会 第20回全国大会

高知大会

校舎の皆さん、
土佐の高知へきてみーや！

じんば(爺さん)もばんば(婆さん)も皆元気です！
気に入ってもらえれば、皆「高知家」の家族です！
土佐の「深い山間」までおいで下さい、
ほど良く「自由」が育っています。
土佐の「蒼い海へ」おいで下さい、
「一気に「広い世界」へ繋がっています。」

ちくと
顔出して
いさや！



坂本龍馬 銅像



2023 朝ドラ「らんまん」
植物学者 牧野富太郎
高知県立 牧野植物園 桂浜

2024年 11月9日(土)・10日(日)

高知大会のご案内

https://www.kogakuin-koyukai.jp/event/national_meeting/

- 記念式典：高知県民文化ホール／グリーンホール (15:00～)
- 祝賀パーティ：三翠園／富士の間 (18:00～)

11月10日(日) オプションルツアー

高知大会のご案内▶



- ① 龍馬コース：高知城・牧野植物園・桂浜散策・坂本龍馬記念館
- ② 佐川・仁淀川コース：さかわ町あるき・名越屋沈下橋・桂浜散策
(牧野富太郎生誕の地) (仁淀川)



坂本龍馬記念館



四万十川 半家橋(沈下橋)



ひろめ市場



高知城



仁淀川(仁淀ブルー)



はりまや橋



かつお タタキ



日曜市



ジョン万次郎 銅像

報告 [事務局]

2024年度校友会主な行事予定

全ての予定は状況により、日程変更・中止になる場合があります。イベントの前には必ず校友会ホームページにてご確認ください。

開催予定日	行事内容	開催場所（変更になる場合があります）
5月25日(土)	2024年度全国支部長会	新宿校舎
5月26日(日)	第12回定時社員総会 校友会125周年記念式典	新宿校舎
11月9日(土)・10日(日)	第20回全国大会・高知大会	高知県民文化ホール・三翠園
1月13日(月祝)	新春の集い2025	新宿校舎

2023年度 表彰学生・生徒

学校	学部	学科	学年	氏名
工学院大学	大学院	機械工学専攻	2年	橋本 航瑠
工学院大学	大学院	化学応用学専攻	1年	向深澤 颯
工学院大学	大学院	電気・電子工学専攻	1年	中川 潤一
工学院大学	大学院	情報学専攻	2年	鈴木真樹史
工学院大学	大学院	建築学専攻	2年	中村 文彦
工学院大学	大学院	システムデザイン専攻	2年	村上 和弘
工学院大学	先進工学部	生命化学科	2年	皆川 陽香
工学院大学	先進工学部	応用化学科	2年	加藤 俊希
工学院大学	先進工学部	環境化学科	2年	赤沼 拓望
工学院大学	先進工学部	応用物理学科	4年	川崎 航平
工学院大学	先進工学部	機械理工学科	2年	寺田 暁風
工学院大学	工学部	機械工学科	2年	村山 光輝
工学院大学	工学部	機械システム工学科	2年	金田 怜恩
工学院大学	工学部	電気電子工学科	3年	花房 将行
工学院大学	建築学部		2年	齋藤 円奏
工学院大学	建築学部		2年	八木 友子
工学院大学	建築学部		2年	近藤 凌雅
工学院大学	情報学部	情報通信工学科	4年	山本 悠
工学院大学	情報学部	コンピュータ科学科	4年	苗村香菜子
工学院大学	情報学部	情報デザイン学科	4年	松野 孝洋
工学院大学	情報学部	システム数理学科	4年	佐藤矯汰郎
附属高等学校		スーパーサイエンスコース	2年	高野 真伍
附属高等学校		ハイブリット文理コース	3年	前田 蒼馬
附属高等学校		ハイブリットサイエンスコース	3年	宮田 楓
附属中学校		先進クラス	2年	下田 健斗
附属中学校		インターナショナルクラス	3年	高橋 磨生

訃 報

謹んでお知らせいたします。 ご冥福をお祈りいたします。

長崎 孝彦 氏

2023年7月30日ご逝去
大学機械工学科1987年卒
氏は校友会高知県支部長を務めておられました。

中島 浩司 氏

2023年11月29日ご逝去
大学建築学科1984年卒
氏は校友会島根県支部長を務めておられました。

齊藤 進 氏

2024年2月13日ご逝去
大学院電気工学専攻博士課程1971年修了
氏は工学部情報通信工学科名誉教授を務めておられました。

菊地 敏夫 氏

2024年2月20日ご逝去
附属高校機械科1959年卒
氏は校友会西湘支部長を務めておられました。

2023年度工学院大学校友女性躍進賞

工学院大学校友女性躍進賞は工学院大学を卒業した女性で特に優れた業績・成果をあげた者を学園が表彰し、校友女性の社会的な活躍の認知度を高めること、また、工学院大学に在学する女子学生に対する男女共同参画と社会貢献への意欲の涵養を目的としています。2023年度は2名が受賞されました。

高橋 美和さん

2003年工学院大学工学部2部工業化学科卒業
大学卒業後、大手IT企業勤務を経て、三遊亭歌多師匠に入門。厳しい修行を乗り越え、2022年3月には真打に昇進、三遊亭律歌と改名。
工学院大学の卒業生で初の真打落語家となり、活躍中。

松村 真規子さん

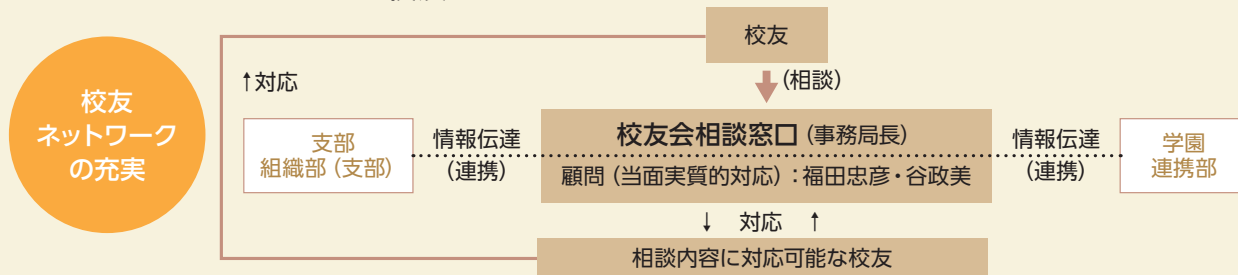
2006年工学院大学工学部国際基礎工学科卒業
大学卒業後、三木プーリ株式会社にて、化学物質の管理業務を担当され化学物質情報伝達に関して会社の取り組みを多岐にわたり対外的に紹介されました。現在は化学物質管理の新運用を検討するための活動を行われております。

校友サポートセンターのご案内

2020年より校友サポートセンターを開設しておりますので、お気軽にご相談ください。

- 趣旨 日本全国で活躍している“校友と言う素晴らしい財産”を活かしたネットワークを全国支部と一体になり構築・運営する。
- 目的 ●学園の130年余の歴史と伝統を誇りとし、更なる発展を目指して学園と校友会連携による「学生及び校友会員のために、校友会は何かができるか??」に挑戦する。
●相談や支援の要請に対し具体的な成果を上げ“学生や校友から信頼され頼りにされる校友会”を目指す。

校友サポートセンター [情報の流れイメージ]



生涯メールサービス提供のお知らせ

学校法人工学院大学では学園や校友会からのお知らせや利用者間のコミュニケーション手段として2019年3月より生涯メールサービスの提供を開始しております。校友の皆様も申請いただくことによりご利用できます。

対象者

- ・大学・附属中学校高等学校・専門学校の卒業生
- ・大学院の修了生
- ・専任教職員

メールアドレス

メールアドレス1
(ローカルパート)@ g.kogakuin.jp

メールアドレス2
(ローカルパート)@ kute.tokyo

※ 2つのメールアドレスが利用可能ですが、どちらのメールアドレスも同じメールボックスに届きます。
※ ローカルパートは申請時に希望を申し出ていただきますが、先着順となるため重複時は調整となります。

■申し込み方法

学園ホームページにある「生涯メール利用案内」をお読みの上、電子メールもしくは郵送にて校友会事務局までお申し込みください。その際、氏名、希望ローカルパート(3つ)、卒業学校(学部学科)、卒業年、本人確認書類(運転免許証、健康保険証など氏名、生年月日、住所記載の公的証明書)のコピー、校友会員番号が必要となります。郵送の場合は送付先の郵便番号、住所、氏名(本人)を記載の上、所定の切手を貼った返送用封筒(長4が望ましい)も同封してください。

■学園ホームページ 生涯メール利用案内
https://www.kogakuin.ac.jp/ict_support/

■申込み・問合せ先

工学院大学 校友会事務局
E-mail: jimukyoku@kogakuin.or.jp
住所: 〒163-8677 東京都新宿区西新宿1-24-2

校友会報統合について

「校友会報と各同窓会誌の連携・実施」については、事業計画として、引き続き各同窓会の皆様と議論を進めてまいります。



維持協力会費芳名録

維持協力会費納入者ご芳名

日頃より校友会活動にご理解とご協力を頂き厚く御礼申し上げます。維持協力会費納入の
お願いに際しましても多大なご協力を頂きありがとうございます。

おかげさまで、2023年度は1月末までに 602 件 2,489,600 円のご協力を頂きました。

校友会活動や学園及び学生支援に運用活用しておりますことをご報告申し上げます。

2023年2月～2024年1月までに維持協力会費を納入された方々のお名前を同窓会別、卒業年順に掲載しております。敬称は省略いたしました。

複数の同窓会所属の方は振込票の会員番号の同窓会に掲載いたしました。

氏名の漢字は卒業生データベースの表記にしております。

機械系同窓会

1956 高木 弘
1957 岡田 明
1957 小川久二男
1957 柿木 秀輝
1957 仲田 桑男
1958 斎田 三郎
1958 冬木 稔
1960 小沼 義郎
1961 横松 壽二
1962 猪狩 一守
1962 齊藤 四郎
1962 関谷 敷
1962 田中 良雄
1962 福田 忠彦
1962 森川 勇
1962 吉川 和彦
1963 馬場 靖孝
1963 宮田 健二
1964 笠原 又一
1964 田中 瑞樹
1965 岩田 秀明
1965 尾身 幸男
1965 小林 朗
1965 佐々木 徹
1965 沢野 基泰
1965 志賀 剛
1965 白木信二郎
1965 鈴木 肇
1965 関谷 重彦
1965 千賀 哲夫
1965 田中 英生
1965 夷川 武
1965 弓削 武男
1966 川村 安弘
1966 原 邦道
1966 本田 信之
1967 辛島 敬明
1967 紺屋 隆
1967 宮丸 美彦
1967 茂木 一男
1967 横田 泰明
1968 五十嵐幸信
1968 大山 正雄

1968 金子 充
1968 木下 幸秀
1968 三海 勝弘
1968 滝島 正之
1968 和田 進一
1969 多田 庸男
1969 並木 光雄
1969 福田 末廣
1969 南 弘
1970 相原 邦男
1970 石川 禎昭
1970 石田 英雄
1970 上田浩四郎
1970 加藤 茂
1970 工藤 智
1970 桑原 仁美
1970 武田 光雄
1970 遠山 勝
1970 平野 達彦
1970 渡辺 文矢
1971 有岡 光男
1971 岩田 輝彰
1971 遠藤 洋
1971 小川 文夫
1971 勝沼 勝夫
1971 前田 道德
1972 青木 行雄
1972 神田 陽博
1972 水澤 久夫
1972 吉野 康生
1973 石原 正博
1973 栗本 茂生
1973 成田 治
1973 皆川 誠吉
1973 横田 仁
1974 大野 好和
1974 岡崎 孝宣
1974 甲斐 直幸
1974 守永 泰雄
1975 飯野 和広
1975 植木 幸裕
1975 角田 悦啓
1975 唐鎌 貞郎
1975 秦 隆人
1976 小川 芳二

1976 柴田 誠
1976 須永 誠次
1976 高橋 寛仁
1977 磯久 毅
1977 斉藤 恭一
1977 佐藤 賢一
1977 前田 博行
1977 八戸 英夫
1979 北村 友一
1979 矢澤 尚彦
1980 大塚 正美
1980 岡尾 克彦
1980 高澤 一行
1980 高野 優
1980 畑 淳一
1980 羽太 勇
1981 千賀 吉展
1981 早見 功
1981 横田 千年
1983 池谷 憲治
1983 川野 高幸
1984 片山 章
1984 湯尾 慶一
1985 小倉 佳剛
1987 紫藤 俊郎
1991 二見富士彦
1993 武下 研
1995 中村 静弘
1997 榎本 卓晃
1998 今村 聡輔
1998 白鳥 邦晃
1999 稲葉 誠治
1999 坂口 教子
2004 高橋 謙介
2005 大岩 久峰
2010 宮城 貴則
2011 小林 順哉
2012 久保 直紀
2014 柴原 賢一
2016 鈴木 凜陽
2019 鈴木 勝太
2019 村岡 健楠
2022 末永 龍史
匿名 23 件

化学系同窓会

1954 丹羽 宏之
1960 小熊 重男
1960 高崎 宗利
1960 吉永 俊明
1960 若栗 徳男
1961 関根 新一
1961 中尾 猛
1962 穂本 佳能
1962 小山内 敏
1962 合田 房雄
1962 佐藤 浩安
1962 中込 孝之
1963 佐藤 俊彦
1963 鮫島貞一郎
1963 馬場 進
1964 佐藤 恵子
1964 多田 舜保
1964 湯川 治夫
1965 山崎 哲三
1966 吉川 重克
1966 渡辺 麻男
1967 東條 博典
1967 徳永 正昭
1968 原口 昇
1969 岩本 博行
1969 金子 直之
1970 菅原 康里
1970 中山 和夫
1970 山崎 正
1971 荒井 潔
1972 秋田 彰一
1972 松村 恵司
1972 若林 貞由
1973 志村 豊
1973 白井 精滋
1973 吉村 裕至
1974 菊川 博文
1975 志田 淳
1975 新藤日出夫
1976 乾 義秀
1976 長田 誠
1976 藤田 直人
1976 宮下 一義

1977 久慈 英樹

1978 大鷹 裕

1979 笠松 憲一

1982 枝光 昇

1982 廣瀬和市郎

1983 畑 恭一

1984 山口 靖雄

1987 本山 健

1988 飯嶋 康順

1989 野水 重明

1991 鷹野 直道

1991 矢ヶ崎浩一郎

1993 島田 博文

1996 山下 清次

2000 岡田 正隆

2010 樫村 昭徳

2012 小暮 裕一

2015 伊藤 周平

2016 塩本 昌平

匿名 2 件

電気系同窓会

1959 安井 通八
1960 河本 洋次
1962 磯 三男
1962 加藤 勇
1962 小林 鶴夫
1962 杉原 清史
1962 鈴木 良平
1962 高村 劼
1963 齋藤 茂樹
1963 中畑 慧
1964 石塚 良昭
1964 染谷 博
1964 長嶋 秀世
1964 日吉 静男
1964 渡辺 静雄
1965 小早川庸行
1965 藤川 洋
1966 大塚 正男
1966 倉賀野孝行
1966 小森 和雄
1967 杉原 精一
1968 遠藤 昊
1968 木下 勝博

1969 荒川 捷英

1969 井上 公男

1969 笠原 幸兵

1969 三好 和憲

1970 梶 孝秋

1970 来住 康弘

1970 白鳥 敏明

1970 新海 昌美

1970 高橋 良彦

1970 芳田眞喜人

1971 小野 彰

1971 佐々木三七司

1971 仲本 隆司

1971 中山 正博

1971 長谷川 努

1971 原 明男

1971 古沢 良夫

1971 山岸 定男

1971 山崎 繁延

1972 斉藤 周平

1972 中村 敏昭

1972 中山 憲勝

1973 石北 宗一

1973 上野 耕平

1973 上野 忠明

1973 小野 幸男

1974 岩田 輝彰

1974 大久保 清

1974 小峰 秀樹

1974 中尾 英明

1974 南部 高史

1974 平方 治

1975 工藤 一博

1975 小平 善光

1975 徳田 博文

1975 湯川 良

1976 高橋 信行

1977 中田 一寿

1977 前田 立雄

1978 蒲谷 欣尚

1978 佐藤 昌志

1978 中井 孝尚

1979 大澤滋太郎

1979 加村 雄二

1979 中里 利男

1979 中野 善司	1968 阿部 信夫	1974 比嘉 康夫	1999 佐藤 弘規	1961 清水 正和	1994 河西 康弘
1979 根本 弘道	1968 伊庭 孝	1975 小内 實	2002 潮田 真己	1961 宮下登久子	1994 川村 謙二
1980 安藤 正巳	1968 内山 一郎	1975 香西 朗	2009 児玉 達朗	1964 井筒 威夫	1995 葉山 恭徳
1980 矢吹 定夫	1968 川相 明弘	1975 高橋 孝栄	2009 山岸 梨香	1964 大野 英誠	1997 齋藤 研吾
1980 若井 克友	1968 日下部銃五郎	1976 井上 保夫	2014 清水 大地	1964 田中 實	1998 服部祐太郎
1981 田中 克弘	1968 田口 達	1976 後藤 敏明	匿名 21 件	1964 深沢 教子	2001 松井 哲司
1982 深谷 昭子	1968 中山 亮	1976 五月女元良	高校同窓会	1965 小鮒 勝弥	2005 飯田 雅弘
1982 水越 芳夫	1968 新田 誠	1976 嶋田 修		1965 高橋二三男	匿名 10 件
1983 唐崎 幸弘	1968 福智 正純	1976 山越 衛	1958 石渡 秀夫	1966 小林 保弘	企業(代表者)
1983 中村 公二	1969 木村 雅俊	1977 秋場 幸雄	1959 高橋 庫治	1966 若杉 吉明	
1984 唐崎 明子	1969 小松 邦彦	1977 柴田 卓次	1960 鶴岡 由一	1967 原山 茂	桜司法書士事務所
1988 山田 清	1969 芹沢 慶明	1977 高見 勝	1960 榎本 守利	1967 室井 昇	電 2005 桒 一郎
1989 石橋 誠	1969 高橋 一元	1977 谷川 一雄	1961 五十嵐 功	1968 相澤 良夫	クオリティクリエーション(株)
1989 清水 崇之	1969 谷口 宗彦	1977 八重樫義男	1961 鈴木 肇	1968 加藤美恵子	電 1973 小沢 和重
1991 稲葉 正	1969 田野邊幸裕	1977 山内 彰	1961 高木 賢治	1968 須藤 正夫	株三光製作所
1992 清水 泰雅	1969 友野 稔	1978 伊藤 敏	1962 三宅 捷夫	1968 渡辺 征三	電 1970 藤原 俊男
1992 三木 隆行	1969 中窪 猛	1978 西方 正之	1962 渡邊 邦雄	1969 菅原 章	studio velocity 一級建築士事務所
1995 田中 久弥	1969 初田 亨	1979 内野 正之	1963 新田 誠	1970 貴船 一夫	建 2000 栗原健太郎
2000 韭澤 一之	1969 前田 清行	1979 大高 芳徳	1964 黒米 富雄	1970 高嶋 賢一	株エスワイ建築積算
2001 高橋 義典	1970 岩瀬 栄子	1979 高木 雅行	1964 小林 保男	1970 富永 好勇	建 1975 山内 秀介
2001 竹辺 英昭	1970 江野 久雄	1979 鳥山 富幸	1964 篠 欣克	1971 佐藤 幸吉	株環境プランナー
2003 國定 義典	1970 寺田 正堯	1979 花岡 栄治	1964 鄭 雄飛	1971 篠崎 秀夫	高 1966 福永 俊春
2004 箕谷 祐也	1970 平井 真夫	1980 石川 啓司	1965 飯島 英次	1971 三宅 昇源	株清水
2010 坂井 直之	1970 渡部 哲次	1980 伊藤 公智	1966 福永 俊春	1972 小野 公博	専 1968 清水 武義
2011 宇佐見健一	1971 飯田 和夫	1980 鈴木 章弘	1966 吉岡 政雄	1972 加藤 豊	株豊川設計事務所
2014 長谷川健太	1971 木村 三郎	1980 関谷 源次	1967 有岡 光男	1972 古山 正文	建 1970 豊川 裕子
2016 衣川 剛史	1971 栗田 博義	1980 知花 毅	1968 星野 明	1973 鎌田 健一	株吉田建築事務所
匿名 28 件	1971 鈴木 公章	1981 石田 秀貴	1969 若林 勝司	1973 田代 博之	建 1989 吉田 勝彦
建築系同窓会	1971 横尾 格美	1981 山根 秀明	1973 太田 正利	1973 原田 寛	株キャンピングカープラザ東京
	1971 渡辺 史郎	1982 鈴木 敏彦	1975 内野 正之	1974 近藤 松男	高 1979 木村 元一
1962 赤瀬 久	1972 稲葉 一明	1983 大谷 孝志	1975 岡安 彰	1974 三輪 和夫	一級建築士事務所
1962 谷 政美	1972 鈴木 達志	1983 小林 将夫	1975 西浦 佳秀	1977 島森 清	機 1959 古溝 康朗
1962 矢下 光次	1972 田中 幸二	1983 永井 茂郎	1977 小口 俊明	1978 井上 博明	株フジサウンドテクノ
1962 山田 伸一	1972 津田 正明	1984 大瀧 高憲	1982 當間 裕和	1980 石政 忠男	電 1995 山崎 雅和
1963 高岡 敏夫	1972 濱田 昭夫	1984 小林 一之	1982 大和 勇記	1980 大賀 信之	幸伸建設(株)
1964 木村 光信	1973 阿部 信義	1985 片桐 徹	1991 関谷 茂	1981 上田 和幸	建 1973 坂本 俊幸
1964 佐藤 智重	1973 島田 敏幸	1986 不破 達生	1992 山下 清次	1982 竹内 満	株 NoRix
1965 平吹 和之	1973 高松 良幸	1988 松田 隆	2007 田中 元樹	1982 田原 忠士	建 1972 中島 範義
1966 佐藤 紀次	1973 増山 英樹	1990 村島 正彦	2015 長谷川祥太	1985 櫻井 良尚	有(小島瓦店
1966 関 五郎	1973 吉田 登	1990 山崎 和彦	2022 関田 大輝	1985 広瀬 竜也	建 1973 小島 民久
1966 平野 久雄	1974 足立 泰雄	1991 香川 浩	匿名 5 件	1986 吉田 和弘	(納入日順)
1966 山田 雅孝	1974 大島 英雄	1991 渡邊 文博	専門学校同窓会	1988 井原 巧	
1967 上野 光三	1974 廉沢 映治	1992 表 俊博		1988 町山 和人	
1967 佐藤 亨	1974 楠 昭	1992 小坂 浩一	1956 小嶋 正夫	1991 下村 賢司	
1967 渡海 武司	1974 河野 工	1992 土屋 和男	1961 石渡 守	1993 梶野 房己	
1967 真尾 博	1974 篠原 良	1994 西川 豊宏	1961 佐藤与喜雄	1994 伊藤弘一郎	

皆様から納入いただいた維持協定会費は総額200万円を限度に皆様の所属支部へ支援活動交付金として還元しております。

さらに校友会の事業活動費として、学園への援助（新宿祭、八王子祭、夢工祭、ホームカミングデー等）および

学生活動への援助（本学の名誉ある文化、体育関連の学生活動等）に運用活用しております。

皆様のさらなるご協力をいただきたくお願い申し上げます。

● 広告募集 ●

『あなたの会社や製品を紹介しませんか?』

本誌は、日本全国で活躍している工学院大学の卒業生を中心に、約 68,000 人を対象として発行しています。貴社の活動や製品・サービスを紹介してみませんか。

- ◎募集対象……………企業、組織、団体などの広告宣伝など
- ◎掲載紙 工学院大学校友会報Vol.146
- ◎発行予定日……………2025年3月
- ◎主な対象……………工学院大学、工学院大学附属高等学校の卒業生、専門学校の卒業生、卒業生のご父母、現任教員、学園関係者など
- ◎掲載料金……………第2表紙・第3表紙：¥240,000-
本文内：¥90,000- (1/2ページ) / ¥180,000- (1ページ)
- ◎募集締切り……………2025年1月15日

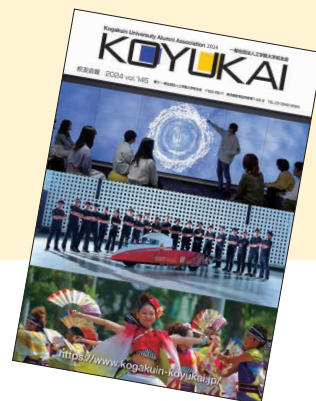
詳細につきましては、工学院大学校友会事務局までお問い合わせください。

● 記事募集 ●

『近況を校友会報やホームページで紹介しませんか?』

広報部では、校友のみなさまの活動を本誌やホームページを使って紹介するお手伝いをします。支部や同窓会、同期会主催のイベント案内、参加者募集や楽しかった活動の報告など、お気軽にお知らせください。

また、校友のみなさまがご執筆された書籍の紹介もいたします。詳細につきましては、工学院大学校友会事務局までお問い合わせください。



編集後記

新型コロナウイルス感染症は、昨年5月「5類感染症」に国により指定変更され、基本的な感染防止対策は個々人に任せられることになり、結果、コロナ以前の日常をほぼ取り戻した状況となりました。

大学においては入学式・学位授与式・学園祭など行事・イベントはほぼ再開された状況となりました。ICTの積極的な活用により、1時限と6時限はすべてオンデマンド型授業、2時限～5時限は、対面授業、ハイフレックス型授業、遠隔授業の組み合わせ形態が定着しました。

校友会の諸活動は、社員総会、全国支部長会など各種行事や会議においてはオンライン参加も可能とした、ハイブリッド開催が定着しました。

学生プロジェクトでは、工学院大学ソーラーチームが世界大会で第8位、学生フォーミュラが全日本学生フォーミュラ大会で、総合4位・ベストラップ賞2位・オートクロス賞2位となるなど顕著な成績を残しました。

今年は、校友会創立125周年となる節目の年を迎えます。5月には総会と併せ、創立125周年記念式典を、11月には校友会創立125周年記念第20回全国大会高知大会が開催されます。更に12月に校友会125周年記念誌を発刊予定しています。

最後に、本誌の発行に多大なるご支援・ご協力をいただきました学園理事長、大学学長、附属中学校・高等学校長、各同窓会長、原稿を執筆いただいた校友各位に、この場を借りてお礼を申し上げます。

工学院大学 校友会報

vol. 145

発行日 ● 2024年3月19日
発行 ● 一般社団法人工学院大学校友会
住所 ● 〒163-8677 東京都新宿区西新宿1-24-2
電話 ● 03-3342-2064 / 03-3340-1649
FAX ● 03-3342-2035
メール ● jimukyoku@kogakuin.or.jp

編集 ● 一般社団法人工学院大学校友会 広報部
[部長] 成田 治(機械)
[副部長] 鈴木 充孝(建築)
[部員] 坂口 教子(機械) 名取 勝敏(電気)
前山 和喜(電気) 成田 周平(建築)
田中 元樹(高校) 矢口 稔(専門)

印刷・製本 ● 株式会社五色
制作 ● 株式会社ena

工学院大学校友会のホームページはこちらから

<https://www.kogakuin-koyukai.jp/>

会員ページID・パスワード

上記のメールアドレスへ、以下の項目を記載の上、お問い合わせください。
○件名「校友会会員専用ページのID・パスワード照会」
①氏名(漢字表記) ※旧姓から変わられた方は旧姓も記載 / ②卒業区分・卒業年
③メールアドレス / ④住所 ※任意：卒業時の住所から変更となっている場合のみ